

J Aあきた北自己改革取組宣言

これまでも、これからも、地域とともにJ Aあきた北は総合事業を展開します。

農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化に取り組みます。

協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの話し合いを深めます。

「総合事業だからこそ」の強みを活かし、地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

協同組合とは…

組合員の一人ひとりが力を合わせ、みんなの願いをかなえていく組織です

J Aは、農業者（正組合員）が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業（J Aバンク）、共済事業（J A共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結び付け、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。

農業者以外の方でも、J A各事業をご利用して頂いている方を、J Aの応援団として准組合員に加入いただいております。

信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支の中で実施しているからこそ、J Aの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能です。

いわば、農業者と地域農業の応援団で、J Aの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えあっています。

J Aあきた北は新規および面積拡大に取り組む生産者を応援します

J Aあきた北 重点推進品目支援策



- (1) 地域特性を活かした産地作りの実践による所得増大と農業生産の拡大に取り組みます。
- (2) 土作り及び新規・増反に対する支援を実施し収量向上と生産意欲の向上を目指します。
- (3) 高齢者や女性にも取り組みやすい軽量野菜を推進し、市場ニーズに対応します。

①最重点品目支援策（助成額計 3,832 千円）

アスパラガス、山の芋、枝豆の3品目について、新規及び増反栽培者に対し経費などを助成致します。

②重点品目支援策（助成額計 6,912 千円）

とんぶり、キュウリ、ネギ、小玉スイカ、キャベツの5品目について、新規及び増反栽培者に対し経費などを助成致します。

③土作り支援策（助成額計 2,300 千円）

重点8品目を栽培し、土づくりに取り組む生産者に対し経費などを助成致します。

④軽量野菜・花卉・その他支援策（助成額計 1,055 千円）

スナップエンドウ、ジャンボインゲン、オクラおよびダリアについて、新規及び増反栽培者等に対し経費などを助成致します。

※ 合計予算額（令和3年度）は、14,099 千円となっています。